

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 4 区分
【発行日】令和 4 年 6 月 6 日(2022.6.6)

【公開番号】特開 2021-132426(P2021-132426A)
【公開日】令和 3 年 9 月 9 日(2021.9.9)
【年通号数】公開・登録公報 2021-042
【出願番号】特願 2020-25175(P2020-25175)
【国際特許分類】

H 0 2 G 3/22(2006.01)

B 6 0 R 16/02(2006.01)

H 0 1 B 17/58(2006.01)

10

【F I】

H 0 2 G 3/22

B 6 0 R 16/02 6 2 2

H 0 1 B 17/58 C

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 5 月 27 日(2022.5.27)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 8】

第 1 リップ部 3 1 は、先端側に向かうにつれて（すなわち対向部 2 2 から離間するにつれて）径方向外側に傾斜している。また、第 2 リップ部 3 2 は、先端側に向かうにつれて（すなわち対向部 2 2 から離間するにつれて）径方向内側に傾斜している。また、本実施形態のシール部 2 6 は、第 1 リップ部 3 1 の基端部と第 2 リップ部 3 2 の基端部が交わる交差部 3 3 を有している。これにより、シール部 2 6 の軸線 L 方向に沿った断面形状が、車体パネル P 側に開口する略 V 字状に形成されている。そして、グロメット 1 0 の車体パネル P への組付状態において、第 1 リップ部 3 1 及び第 2 リップ部 3 2 の各々の内側面（互いに対向する面）が、車体パネル P の室内側の側面における組付孔 P a の周囲に密着するようになっている（図 5 参照）。

30

40

50